

公認プログラム



読響 東京2020パラリンピック 応援コンサート

〈炎のランナー〉 〈木星〉 〈威風堂々〉

みんなでリラックスして楽しもう!

約70分の熱いオーケストラ体験

パラリンピアンらアスリートのトーク付き



ゲスト=池崎 大輔 (ウィルチェアーラグビー選手)
豊田 まみ子 (パラバドミントン選手)
別所 キミエ (車いす卓球選手)

司会=鈴木 健
(日本テレビ・アナウンサー)

指揮=円光寺 雅彦
管弦楽=読売日本交響楽団



3月27日(火) 14:00 開演 (13:00ロビー開場)
(13:10開場)
(15:10頃終演予定)

公演日 2018年 会場 東京芸術劇場 コン서트ホール
(東京都豊島区西池袋1-8-1 [JR池袋西口より徒歩2分])

料金 無料・招待制 (障がいのある方、ご家族、
介助者や施設職員、ボランティア)

鑑賞サポート [聴覚に障がいのある方向け] 体感音響システム※、磁気ループ
※体感音響システム: 振動装置が組み込まれたポーチとサブトゥンクションで構成
されており、これらのシステムを使用すると、振動が身体に伝わり、聴覚に障がいのある
方も全身で音楽を楽しむことができます。
※席数限定です。予めお申し出ください。

お申し込み ご利用の施設を通じてのお申し込みとなります。
ご担当の方に、参加希望人数をお知らせください。

※車いすでのご入場は数に限りがございます。ご了承ください。
※障がいのある方2名に対し、1名以上の付き添いをお願いします。
※車いす利用者1名に対し、1名以上の付き添いをお願いします。

お問い合わせ: 読響事務局 03-5283-5215 (平日10時~17時)

当日は会場ロビーに「募金箱」を設置いたします。ご協力いただいた資金は、公益財団法人日本障がい者
スポーツ協会を通じ、障がい者スポーツの普及・振興等のために有効に使用させていただきます。

[主催] 読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団
[後援] 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会、
公益財団法人日本財団パラリンピックサポートセンター、東京都
[協力] 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
[特別協力] 日本郵政株式会社、日本航空株式会社、株式会社みずほフィナンシャルグループ
[事業提携] 東京芸術劇場 (公益財団法人東京都歴史文化財団)

- ♪ オリンピック・ファンファーレ (ジョン・ウィリアムズ)
- ♪ 炎のランナー~メインテーマ (ヴァンゲリス)
- ♪ 白い恋人たち (フランシス・レイ)
- ♪ 虹と雪のバラード (村井邦彦)
- ♪ 組曲「惑星」より“木星” (ホルスト)
- ♪ 行進曲「威風堂々」第1番 (エルガー)

◆都合により曲目、出演者等が一部変更になる場合もございます。
◆未就学児のご入場はお断りいたします。

「元氣、ニッポン!」はスポーツなどを通じて
日本を元気にする読売新聞社のプロジェクトです。



読響 東京2020パラリンピック応援コンサート

東京2020パラリンピックの盛り上げに向けた、オーケストラ・コンサートを開催します。

クラシック音楽だけでなく、これまでに数々の感動をもたらした
オリンピックのテーマ曲や映画音楽など、おなじみの作品が並びます。

パラリンピアンがホットなトークや、競技映像とあわせて極上の演奏をお楽しみください。

このコンサートは、思わず声が出たり身体が動くことを気にする必要はありません。リラックスして楽しめる音楽空間を提供します。みんなでパラリンピックを一緒に応援しましょう。

♪映画『スター・ウォーズ』の作曲家ジョン・ウィリアムズが手がけた〈オリンピック・ファンファーレ〉で華々しく開幕します。燦々と降り注ぐ音のシャワーを全身で感じることでできる1984年ロサンゼルスオリンピックのテーマ曲です。♪2曲目はおなじみの人気曲〈炎のランナー〉。イギリスを舞台に1924年のパリオリンピックを目指す、若者たちのひたむきな姿を描いたアカデミー賞受賞映画のメインテーマを演奏します。じわじわとパワーがみなぎる一曲です。♪続いて1968年仏グルノーブルオリンピックの記録映画〈白い恋人たち〉のメインテーマと、1972年札幌オリンピックのテーマソング〈虹と雪のバラード〉をオーケストラバージョンでお贈りします。♪そして、「ジュピター」のタイトルで人気歌手がカバーしたことで、クラシックファンのほかにも瞬間に拡がった名曲、組曲「惑星」から〈木星〉を披露します。朗々と響く美しく感動的なメロディは人々の心を掴んでやみません。♪フィナーレを飾るエルガーの〈威風堂々〉第1番は、テレビやCMなどでも使われる有名曲です。勇気が湧き出る力強いメロディで締めくくります。

池崎 大輔 (ウィルチェアラグビー選手)



1978年北海道函館市生まれ。6歳の時に手足の筋力が徐々に低下する難病シャルコー・マリー・トゥース病と診断される。高校在学中から車いすバスケットボールを始めたが、2008年からウィルチェアラグビーに転向。2010年日本代表強化選手に選出。2012年ロンドンパラリンピック第4位。2016年リオデジャネイロパラリンピック銅メダル。日本ウィルチェアラグビー連盟オフィシャルパートナー：日本航空株式会社

豊田 まみ子 (パラバドミントン選手)



1992年福岡県福岡市生まれ。小学4年生からバドミントンを始め、高校2年生のときにパラバドミントンと出会う。2013年パラバドミントン世界選手権大会女子シングルス優勝。一般社団法人日本障がい者バドミントン連盟所属、強化指定選手。ワールドランキング第4位(2017/12/21現在)。株式会社みずほフィナンシャルグループのCMに出演。好物はアイスやスイーツなどの甘いものと蕎麦や親子丼などの和食。

別所 キミエ (車いす卓球選手)



40代で難病に罹患、生死をさまよい数度の大手術で一命を取り留めたが車椅子生活となる。再起し卓球に取り組んだのが45歳。練習と負けん気の強さから兵庫県代表、国内代表と極め、2004年には、日本代表でアテネパラリンピック出場。2008年北京、2012年ロンドン、2016年リオデジャネイロパラリンピックで健闘する。現在、日本郵政グループ日本郵政株式会社とスポンサー契約を締結。



司会・進行 鈴木 健 (日本テレビ・アナウンサー)



円光寺 雅彦 (指揮)



桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄、ピアノを井口愛子に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学しオトマル・スウィトナーに師事。2011年4月から名古屋フィル正指揮者。国内オーケストラのほか、プラハ交響楽団、BBCウェールズ交響楽団、ベルゲン・フィル、フランス・プルトーニョ管弦楽団に客演し、深い音楽性と適確な指揮で多くの聴衆を魅了。テレビ等の番組にも定期的に出演など、幅広い活躍を続けている。桐朋学園大学院大学特別招聘教授。

読売日本交響楽団 (管弦楽)

1962年、日本のクラシック音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立された。創立以来、世界的な指揮者、ソリストと共演を重ねている。現在、常任指揮者をシルヴァン・カンブルランが務め、東京のサントリーホールや東京芸術劇場などで充実した内容の演奏会を多数開催。また、小中学校や病院での演奏などの社会貢献活動を通じ、音楽文化のすそ野拡大に地道な努力を続けている。《定期演奏会》などの様子は日本テレビ「読響シンフォニックライブ」で放送されているほか、インターネットの「日テレオンデマンド」などでも動画配信され、好評を博している。2014年のソチオリンピックから表彰式で使用されている「君が代」の演奏を務めており、大きな話題を呼んだ。

ご注意

- お申し込みが予定枚数を越えた場合は抽選とさせていただきます。
- 車いす用特設席は、1階客席前方に20席程度(1~4列目の座席を着脱)をご用意しております。ご希望の方は申込時にお申し出ください。予定数を越えた場合は、お断りさせていただく場合もありますので予めご了承ください。車いす用チケットをお持ちの方と付き添いの方は、東京芸術劇場駐車場入口横の楽屋口からエレベーターで5階ホール入場口までスタッフが誘導いたします。客席階までもエレベーターでの移動が可能です。
- 会場の構造上、ストレッチャーでのご移動はできません。ご了承ください。
- 車いす用トイレは2か所です。
- 当日の鑑賞サポートとして、聴覚に障がいのある方向けに『体感音響システム』と『磁気ループ』をご用意いたします【席数限定】。ご希望の方はお申し込みの際にお申し出ください。
- 駐車場には限りがございます。予めご了承ください。